最先端・次世代研究開発支援プログラム
グローバル化による生殖技術の市場化と生殖ツーリズム：倫理的・法的・社会的問題

生殖テクノロジーとヘルスケアを考える研究会

Study Group on Reproductive Technology and Healthcare

日 時：2011 年 7 月 9 日(土) 13:00-16:30

場 所：金沢大学医学類　大多目的室

920-8640　金沢市宝町１３－１ 宝町キャンパス

小川 富之 (近畿大学)

「アジアの家族法の視点から見た『生殖補助医療法』の問題について」

伊藤 弘子 (愛知学院大学)

「日本人を生物学上の父母としてインドで代理出産された子の法的扱い」

梅澤 彩 (摂南大学)

「日本における代理懐胎の現状と課題－法的親子関係を中心に－」

[連絡先]
金沢大学医薬保健研究域医学系　環境生態医学・公衆衛生学
(中村裕之教授研究室内)
日比野由利　tel. 076-265-2218　fax. 076-234-4233
連絡先: hibino@staff.kanazawa-u.ac.jp (日比野)
参加申し込み→moto0419@staff.kanazawa-u.ac.jp(本麻紀)
ホームページ: http://saisentan.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html
(資料準備の都合上、予め参加の申し込みをお願いします)